阿賀町社協だより

よつば

第76号
令和３年
9月15日発行

日ごろの備え、親子の対話から

～おやこ防災デイキャンプ～

夏休みに入ったばかりの７月24日、(株)野村防災　取締役 野村卓也氏を講師にお招きし「おやこ防災デイキャンプ」を開催しました。ボランティアサマースクールの中学生も参加し、ハザードマップの見方や、非常時持ち出し袋の中身を話し合い、ペットボトルランタンを作って光の違いなどを観察しました。「いざというときの行動」「そのための備え」の大切さを親子で一緒に考える良い機会となりました。

編集・発行
社会福祉法人 阿賀町社会福祉協議会
〒959-4402　東蒲原郡阿賀町津川664番地
TEL 0254-92-3088　FAX 0254-92-5177

左記のＱＲコードから
ホームページが
ご覧いただけます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

募金期間　10月1日～12月31日

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が実施されます。
赤い羽根共同募金は、県内全域の福祉事業、阿賀町の地域福祉事業を推進するための活動に使われます。今年も皆さまからのあたたかいご協力をお願いいたします。

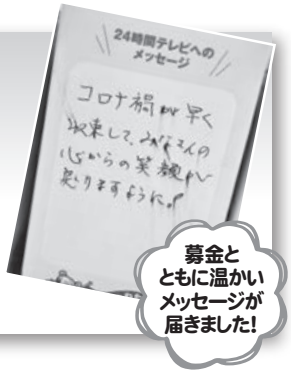
やまぶきの里では、募金箱を設置しています。ボランティアサロンで作成した不要な毛糸を使ったあったか帽子や手袋、不要な傘を再生させたエコバックなどを赤い羽根共同募金のチャリティーグッズとして活用しています。やまぶきの里で展示していますので、募金のご協力お願いします。

津川小学校ＰＴＡ様より、古紙回収活動の収益金をご寄付いただきました。
旧三郷小学校では、東日本大震災の復興支援活動として、古紙回収の収益金で図書を購入し福島県の小学校に寄贈していました。この度小学校が統合され、新たな取り組みとして町の福祉のために役立ててほしいとのことで、「赤い羽根共同募金」にご寄付くださいました。
共同募金会を通じて、地域福祉活動の推進のために大切に活用させていただきます。

24時間テレビ チャリティー募金

募金総額　75,782円

８月23日～27日までの期間、阿賀町社会福祉協議会に募金箱を設置しました。皆様からの心温まるご協力ありがとうございました。
お寄せいただいた募金は、全額「24時間チャリティー委員会」へ送金し、福祉・環境保護・災害の支援などに役立てられます。



あがまちフリーマーケットのお知らせ

収益金は、全額赤い羽根共同募金に寄付することを目的にチャリティバザー「あがまちフリーマーケット」を開催します。

■日時：10月９日(土)　午前10時から午後２時まで

■会場：道の駅阿賀の里　特設会場（赤い羽根のマークが入ったテントが目印！）

不用になった品物を提供ください ～あがまちフリーマーケット～

ご家庭や職場で使っていない品物はありませんか？不用になった品物をあがまちフリーマーケットで販売し収益金を赤い羽根共同募金に寄付します。

【品物の条件について】

・新品未使用品のもの（箱の有無は問いません）

・酒類、期限切れの食品、危険物、書籍、生鮮食品類はご遠慮ください

フードドライブにご協力ください!

【フードドライブとは】

「食べ物を集める運動」という意味で、ご家庭や職場、企業で余っている食品を集め、その食品をフードバンクにいがた等の支援団体が、生活に困っている方などに提供する活動に使われます。

～保存可能な食品の寄付をお願いします～

・お米　・レトルト食品

・缶詰　・インスタント食品

・調味料　・食品ギフト

・飲料　・災害食品など

【受付】期間：10月４日(月)まで　　時間：９:00～17:00（土日祝祭日を除く）

場所：町社会福祉協議会本所（やまぶきの里）及び町社会福祉協議会三川支所（三川保健センター内）

※持参できない場合は受け取りに伺います

シニアいきいき講座　開講のお知らせ

1講座から受講OK
各回：定員20名

～これからもいきいき暮らすために～

会場：やまぶきの里　シニアの皆様を応援します！

1「男の料理教室」（男性限定）

ズボラだけどバランスよく食べたい！

日時：11/4（木）9:30～11:30

講師：鮮魚・仕出し 魚泉 泉 大介　氏

参加費：500円

2「人生会議のすすめ」

～今から考えるこれからのこと～

日時：11/18（木）9:30～11:30

講師：阿賀町地域包括支援センター 保健師　長谷川 由美　氏

3「SDGsから地域を考える」

～我々は次世代に何を残せるか～

日時：12/3（金）9:30～11:30

講師：阿賀黎明高校魅力化プロジェクト「黎明学舎」 及川 真央　氏

4「門松つくり」＆「そばうち体験」

日時：12月23日(木)　9:30～12:30

講師：NPO法人七福の恵 石川 久作　氏　加藤 一英　氏

参加費：1,000円

お問合せ・お申込み
阿賀町社会福祉協議会
TEL９２－３０８８

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をとり実施いたします。県内、町内の感染状況により中止となる場合もございますのでご了承ください。

阿賀町社会福祉大会中止のお知らせ

今年度の阿賀町社会福祉大会については、新型コロナウイルス感染対策等の理由により大会は中止とさせていただきます。

阿賀町社協は、皆さんと一緒に支え合う地域づくりを進めていきます！

～生活支援体制整備事業～

社会情勢の変化により少子高齢化が加速し、今後ますます進行することが予測されています。いつまでも住み慣れた地域で元気に暮らしていくために、

・健康寿命を延ばす（介護予防）

・日常生活上のちょっとした困りごとをお互いで支え合う仕組みづくり

を推進していく必要があります。

生活支援体制整備事業とは？

住民同士の支え合いを推進し、高齢者が安心して地域で暮らせることを目的に、「生活支援コーディネーター」を配置し、地域住民やいろいろな団体が一緒になって、支え合いの地域づくりにむけて協議する場（協議体）を設置し、介護予防や生活支援の話しあいを進めていきます。

※介護保険法の地域支援事業に位置付けられた事業です。

生活支援コーディネーターとは？

阿賀町から委託を受けて、社会福祉協議会に1名配置しています。
住み慣れた地域で元気に過ごせるような地域づくりや、困った時に支え合うことができる仕組みづくりを、住民の皆さんと一緒に考えいきます！

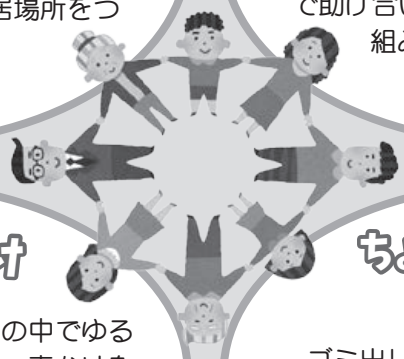
具体的に「地域づくり」とは…

地域の居場所・生きがいづくり

なじみの関係ができるように、運動やおしゃべり、趣味や関心に合わせて地域の皆さんが気軽に集える居場所をつくります。

話しあいの場づくり

地域にどのような課題があるのか、情報交換や、解決するためには何が必要かなど、話し合いができる場づくりや、地域で助け合い・支え合いができるような仕組みを一緒に考えていきます。



見守り・声かけ

日々の暮らしの中でゆるやかに見守り・声かけをすることにより、困りごとに気づくことにつながります。

ちょっとした困りごとの解決

ゴミ出し、電球の交換、庭木の水やりなど、ちょっとした困りごとを隣近所で解決できれば、住み慣れた地域で暮らし続けることが可能になります。

阿賀町社協は、皆さんと一緒に地域の良いところや課題を一緒に考え、支え合い活動ができるような地域づくりを協働で進めていきます。

詳しい事業内容は、次号以降の「よつば」で紹介していきたいと思います！

ボランティア キラ☆ビト

丸渕サロン代表　石川　孝子 さん

令和３年５月から新しく丸渕地区に「いきいきサロン」が誕生しました。今回はサロン代表の石川さんに、地域活動への思いをお聞きしたいと思います！

Q　サロンへの思いをお聞かせください。

A　以前から丸渕地区の皆さんで集まる機会が作れたらいいなと思っていました。地域の皆さんが元気に暮らせるように、サロンでは専門の方のお話を聞きたいです。地域の皆さんと話合いながら丸渕サロンを続けていきたいです。

Q　地域活動の取り組みや思いを聞かせください。

A　地域を盛り上げるために、PTAの仲間で「七名こぶし会」を作り踊りを披露するなどの活動をしてきました。人とつながって仲間づくりをすることがもともと好きなのだと思います。今は再開した七福荘で清掃の仕事をしています。地域のために恩返しをしたい気持ちでみんなで頑張っています。

Q　最後に一言!

A　何をするにも、まずは自分が楽しんでやるのがモットーです。それがこの地域に興味を持つ人や関わってくれる人が増えることにつながると嬉しいです。地域、仕事やゲートボール、趣味活動。すべてにおける人とのつながりが私の人生を支えています。

高校新卒者
職員募集のお知らせ

（令和４年４月１日採用）

採用職種	通所介護事業所介護職員
採用人数	２名
受験資格	・自動車普通運転免許（令和４年３月末までに免許取得見込みの者を含む）を有する者　※入職後の取得可 ・平成13年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者で、高校卒業（見込み）の者
選考方法	作文・面接
申込方法	新卒者で応募希望のある方は、各高校進路指導担当までお問い合わせください。

【お問合せ】阿賀町社会福祉協議会　☎92－3088

ボランティアサロン 上川会場

７月29日（木）に上川会館でボランティアサロンを実施しました。当日は７人の参加で、不要になった布の裁断やミシンで雑巾を縫いました。「会場が近くだと参加しやすい」「友人に誘われて初めて参加した」の感想がありました。次回の開催日は、テレビ電話でお知らせします。手芸や編み物など関心のある方は、気軽にご参加ください！

ボランティアサマースクール2021

毎年恒例のボランティアサマースクール！今年度は、「地域と関わる」をテーマに開催しました。中学生から大学生までがボランティア活動に参加しました。地域での活動を通じて、感じたこと、学んだことを将来の糧にしてほしいと願います。

朝活!道の駅「阿賀の里」美化ボランティア

石間地区老人クラブ宝珠会のみなさんと一緒に阿賀の里の敷地内、49号線の歩道のゴミ拾いを行いました。

【学生の声】

「参加のきっかけは、家のお手伝いもしているけれど町のために何かやりたいと思い参加しました」

「自分の住んでいる地域ではゴミ拾いの活動はしていないと思う。初めての活動だったけれど参加できてよかった。」

【地域の声】

「老人クラブの会員で春に国道のゴミ拾いを毎年しているが、子どもたちと一緒に活動することはなかったので良い機会になった。」

ラジオ体操からスタート！

ふりかえりの時間

親子防災教室　運営ボランティア

補助スタッフとして参加者とともに、災害についてを学び、ペットボトルランタンを製作、撤収作業を行いました。

【学生の声】

「実際に災害のときに役立つと思ったので、友達や家族にも教えたい。」

【地域の声】

「自分の子どもと話しあうだけでなく、地域の子どもたちと話し合う機会があってよかった」

自己紹介タイム

災害時に持っていくアイテムをみんなで話し合う

七福温泉　ワーキング体験

七福荘の館内清掃のワーキング体験をおこないました。清掃後は、温泉入浴券をプレゼント！

【学生の声】

「コロナ禍の中で温泉に行く機会がなかったので、ワーキング体験をしてみて楽しかった」

【地域の声】

「ぜひ、夏休みに限らず学生さんにどんどん来てもらいたい。地域にとっても学生は力になる！」

お客様のことを思い一生懸命掃除します！

きれいになったお風呂でハイポーズ！

夏休み×上川児童クラブ「ふくし」を知ろう！

「まわりの誰かの幸せのために一人一人がふだんからできることは何だろう？」夏休みの上川児童クラブで、福祉を考えるきっかけのお手伝いをさせていただきました。高齢者の方の自宅へお弁当配達を行う体験や、高清水サロンと交流会も行いました。

児童クラブの皆さんがいつも書いてる配食弁当のかけ紙は、地域の人の幸せにつながっています！

地域の方は交流を大変喜んでいました。子どもたちが地域に関わることは、たくさんの人を笑顔にします！

この広報紙は、赤い羽根共同募金助成金で発行しています。